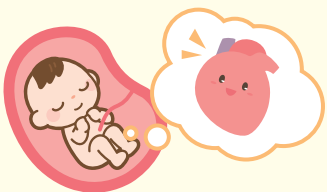


胎児心エコー検査を行っています



産婦人科では臨床検査課と協力し、当院で出産される妊婦さんに定期妊婦検診に加え希望者に胎児心エコー検査を行っています。

生まれつきの心臓病を「先天性心疾患」といい、「先天性心疾患」は解像度が向上した超音波診断装置（エコー装置）を使用し、経験をつみ重ねて検査することで、生まれる前に先天性心疾患が判明するようになってきました。

2015年より開始した検査も2019年からは経験豊富な医師の着任に伴い、これまで以上に臨床検査課と産婦人科医と小児科医の密な連絡体制を構築、さらには京都府立医科大付属病院とも強固な連携体制を構築しています。

この連携体制のもと、これからも妊婦さん・赤ちゃん・ご家族にとって、より安全・安心な産科医療を提供できるよう取り組んでまいります。

♥ 検査の時期

赤ちゃんの心臓が見えやすい
妊娠22週～27週に行うのが望ましいです

♥ 検査の予約（2021年3月現在）

健診とは別の時間帯に
予約を取って実施して
います

木曜日	15:20～
金曜日	14:00～

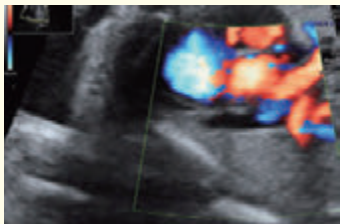
♥ 検査費用

2000円（自費）

胎児心エコー検診をご希望の方は
産婦人科までご相談ください



【検査風景】



【検査画像：胎児の心臓や大血管に
流れる血液を色を付けて表示】



拡大



【検査画像：胎児の心臓の部屋と壁】
下は拡大画像

京都山城総合医療センター



やましろタイムズ

Yamashiro Times



第57号

令和3年春

院長就任のご挨拶

～コロナ禍の中にあっても適切な医療提供体制を堅持します～

院長 いわもと かず ひで
岩本 一秀

本年4月1日付けにて京都山城総合医療センター院長を拝命いたしました岩本一秀と申します。就任にあたり一言ご挨拶申し上げます。

平成23年7月1日当院脳神経内科部長として赴任しました。赴任当初より認知症サポート医として、その後は認知症疾患医療センター長として、地域の認知症診療に従事してまいりました。また、相楽医師会理事として、地域の先生方と病院とのパイプ役を務めさせていただいております。

さて、ワクチン接種が始まり、新型コロナウイルス感染症との闘いに勝利できるのではないかと希望も抱きつつあります。パンデミック宣言以来、皆様方のご協力と病院職員の懸命な感染予防対策により、従来の医療提供体制が維持できております。本当にありがとうございます。皆様が医療を必要とされる時に、適切な医療を提供し続けることが、私どもの使命と考えております。引き続きご支援、ご協力賜りたくよろしくお願い申し上げます。



院長 岩本 一秀



日本医療機能評価機構認定病院
京都山城総合医療センター

〒619-0214 京都府木津川市木津駅前一丁目27番地
TEL:0774-72-0235(病院代表) FAX:0774-72-2155
HP: <http://www.yamashiro-hp.jp>



介護老人保健施設
やましろ

介護職員募集中!

〒619-0214 京都府木津川市木津駅前一丁目27番地
TEL:0774-73-0359 FAX:0774-71-8600
HP: <http://www.yamashiro-hp.jp/rouken/>

令和3年度 新入職の先生方のご挨拶

京都山城総合医療センターに、新たに12名の先生方が入職されることになりました！



研修医
羽鳥 左和子

初めまして、羽鳥左和子と申します。初期研修医として2年間お世話になります。出身大学は京都府立医科大学で、地元は愛媛県今治市です。先輩方から伺ったお話や見学を通して、こちらのアットホームな雰囲気やスタッフみなさんのお人柄に惹かれ、是非この病院で働きたいと思い、志望しました。将来は患者さんに寄り添えるような医師になれるよう、一生懸命頑張ります。まだまだわからないことがたくさんあると思いますが、どうぞよろしくお願いいたします。



「命のがん教育」～地域の小中学生へがんについて講演！～

当院では京都府と連携して、当院の医師と京都府のがん教育推進メッセンジャーと共同で近隣の小中学校の保健授業の一環として「命のがん教育」を行っています。

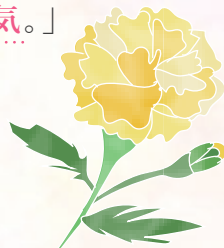
今回は和東中学校にて講演。当院の小池浩志がん診療部長が講師として、がんについて説明をしました。メッセンジャーの方の治療の体験談にも熱心に耳を傾ける様子が伺えました。



講演の様子

「がんは一生のうち、
2人に1人の日本人がなる**身近な病気**。」

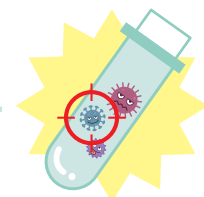
「でも、**がんは治る病気**でもある。
早期の発見が大切。」



「**検診を受ける**ように、
家に帰ったら言ってあげて。」

新しいPCR検査装置が導入されました！

PCR検査装置「FilmArray(フィルムアレイ)」について



今回は検査室に導入された、フィルムアレイという検査機器について、紹介させていただきます。この機器は、新型コロナウイルスを含めた呼吸器感染症の原因となる18種類のウイルスと3種類の細菌を一度に遺伝子検査する事ができます。今まで当院では新型コロナウイルスPCR検査には約65～70分かかっていましたが、約50分で多数の病原体の検出が可能となりました。ただし、鼻咽頭ぬぐい液のみ検査可能となっています。

呼吸器疾患は症状が似ているために、その原因の鑑別に時間がかかる場合があります。フィルムアレイであれば、迅速な原因の特定と治療方針の決定に寄与できると思われます。

現在、当院ではフィルムアレイ1台とスマートジーン2台の2種類の機器で同時に4検体まで、新型コロナウイルスのPCR検査が行えます。

これからも、新型コロナウイルス感染の診断

を含め、各種検査を迅速に行う事で地域の皆様の医療に貢献できるよう検査課一同励んでいきたいと思ひます。

臨床検査課



フィルムアレイ



スマートジーン

PCR検査装置フィルムアレイなら、今まで1時間以上かかった検査が約50分で可能です。
(※鼻咽頭ぬぐい液のみ検査可能)



検査の様子



施設長交代のご報告

国民健康保険山城病院組合
介護老人保健施設やましろ



令和3年4月1日より、国民健康保険山城病院組合特別参与兼介護老人保健施設やましろ施設長として、京都山城総合医療センター前院長中井先生が就任することとなりました。

今後、ますます高齢化が進む中、地域包括ケアシステムでは、医療・介護連携が重要視

されています。中井新施設長のもとで、高齢者の皆様が住み慣れた地域で、安心して自立した生活を送っていただけるよう、京都山城総合医療センターとの連携をより一層強化し、山城南圏域の地域包括ケアシステムの一翼を担うべく職員一同取り組んで参りますので、どうぞよろしくお願いいたします。